



SOS 見守りネットワーク連絡会報 第29号

本年度も引き続き本事業への御協力をよろしく申し上げます。

年号が令和に変わり、1か月が経ちますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

SOS 見守りネットワーク連絡会加盟団体は110になりました。

実際に高齢者が行方不明になり、発足から本ネットワークを利用した件数は50件となっています。

最近、ニュースで高齢ドライバーによる深刻な交通事故が相次いで報道されています。加齢に伴う運動機能や視覚機能の低下が指摘されているほか、認知症が疑われるケースもあり、高齢者の運転について考えていく必要があります。

今後、高齢ドライバーによる悲惨な事故を抑止するとともに、代替の交通手段を考えるなど、社会全体で高齢者の生活を支えていく仕組みづくりのため、加盟団体のご協力が必要になっていくと思われます。

今後も本事業への御協力をよろしく申し上げます。

お問い合わせ 連絡会事務局

郡山市地域包括ケア推進課

電話：924-3561

メールアドレス：

[houkatucare@city.koriyama.lg.jp](mailto:hokatucare@city.koriyama.lg.jp)

※加盟団体数 110（6月12日時点）

認知症高齢者SOS見守りネットワークアプリケーションが7月にスタート予定です。

従来、認知症高齢者が行方不明が発生した場合、SOS見守りネットワーク連絡会加盟団体にメールおよびFAXにて、情報配信し、搜索の協力を依頼していましたが、7月より、メールとFAXに加えて、SNSでも情報配信をします。

利用登録については、5月28日に開催しました「令和元年度第1回認知症高齢者SOS見守りネットワーク連絡会議」の資料2-1をご覧ください。なお、不明な点がございましたら、事務局までお問合せください。

認知症サポーター養成講座の出前講座を実施しています。

認知症に対する正しい知識と理解を持って、身近なこととして認知症の人や家族を温かい目で見守っていただくために認知症サポーター養成講座を開催しています。市民向け認知症サポーター養成講座の定例開催に加えて、出前講座も実施しています。新たに社員や会員になられた方や認知症サポーター養成講座を受講してしばらく経過している方など、20名程度を対象に講師を派遣します。受講者にはオレンジリング、事業所にはステッカーを配布しています。ご希望の方は、ぜひ、事務局（地域包括ケア推進課 電話924-3561）までご連絡ください。



郡山市消費生活センターからのお知らせ

元号変更に乗じた消費者トラブルにご注意ください！

<主な手口>

- ・「天皇陛下の退位を記念したアルバムを購入しないかと電話で勧誘された」などの電話勧誘販売
 - ・「改元で法律が変わるという通知が実在する団体名で届き、口座情報や個人情報を入力して返送してしまった」などの口座情報等やキャッシュカードをだまし取る手口
- 不安を感じたり対処に困ったりした場合には下記の連絡先か、消費者ホットライン「188」番にお電話ください。

郡山市消費生活センター 電話：921-0333